

<報道発表資料>

(教育同時)

令和8年1月19日

京都市文化市民局文化芸術都市推進室文化財保護課

令和7年度京都市考古資料館後期特別展示 みやこの庭園－発掘と整備から知るすがた－

京都市考古資料館、公益財団法人京都市埋蔵文化財研究所では、特別展示「みやこの庭園－発掘と整備から知るすがた－」を開催します。

京都には平安時代以降の庭園遺構が数多くあります。京都市埋蔵文化財研究所はこれらの発掘調査を積み重ね、各時代の庭園の姿を明らかとしてきました。今回の展示では、発掘された庭園遺構と周辺から出土した遺物に着目し、飛鳥時代から近代にいたる庭園を年代順にみると、庭園の変遷をたどります。

また、京都には神社・寺院・城郭に伴う著名な庭園が多く、史跡や名勝に指定されているものも数多くあります。日本庭園は作庭が四分、維持管理が六分といわれ、このふたつが庭園の魅力を維持し高める大切な作業となります。そして、維持管理には樹木の手入れなどのほかに、史跡・名勝の整備事業に際しては考古学的な調査が行われます。こうした調査によって、作庭時の様子や、改修による変遷などを知ることができ、後の整備に活かすことができます。

本展示にて、京都の名庭を考古学的見地から読み解き、その研究成果の一端に触れていただければ幸いです。

【実施概要】

- 日 時：令和8年2月14日（土）～6月21日（日）
開館時間：午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで）
休 館 日：月曜日（祝日の場合は開館、翌平日が休館）
- 場 所：京都市考古資料館 1階特別展示コーナー・階段下展示ケース
(〒602-8435 京都市上京区今出川通大宮東入元伊佐町 265-1)
- 入 館 料：無料
- 主 催：京都市考古資料館・公益財団法人京都市埋蔵文化財研究所
後 援：歴史街道推進協議会

【展示内容】

京都市内の発掘調査で出土した遺物や、発掘調査時の写真パネルなどを通じ、京都における庭園のあり方と変遷をたどります。

- ・奈良時代以前の庭園

発掘された平安時代以前の庭園の紹介パネル

- ・平安時代の庭園

高陽院跡、堀河院跡、藤原良相邸跡、斎宮邸跡

- ・浄土庭園の盛行

鳥羽離宮跡、法金剛院

- ・中世の庭園

山科本願寺跡、二条殿跡

- ・安土・桃山時代～近世の庭園

知恩院方丈庭園、高台寺庭園、西本願寺、滴翠園

- ・近代の庭園

対龍山荘

【関連イベント】

今回の特別展示に関連して、以下のイベントを開催します。

- 講演会

日時	講師	講演タイトル
2月21日（土）	今江秀史氏	「京都の歴史において庭園が意味すること」
3月14日（土）	前田義明氏	「浄土庭園」
4月11日（土）	内田 仁氏	「二条城庭園と地下に眠る庭園遺構」
5月9日（土）	鈴木久男氏	「寝殿造庭園の話」

・時 間 各回午後2時～ 約90分

・場 所 京都市考古資料館3階 旧貴賓室

・定 員 各回30名（事前予約要・先着順）

・料 金 1人1,000円（当日、受付にてお支払いください）

・申込方法 京都市考古資料館受付へ直接申し込み、もしくは電話（075-432-3245）にて
氏名・電話番号をお知らせください。

・申込期間 1月20日（火）から各回開催日の前日まで

- 館長展示解説

① 3月8日（日）

② 4月5日（日）

③ 5月17日（日）

④ 6月14日（日）

・時 間 各回午後2時～ 約90分

・場 所 京都市考古資料館3階 旧貴賓室

・定 員 各回10名（事前予約要・先着順）

・料 金 1人1,000円（当日、受付にてお支払いください）

・申込方法 京都市考古資料館受付へ直接申し込み、もしくは電話（075-432-3245）にて
氏名・電話番号をお知らせください。

・申込期間 2月14日（土）から各回開催日の前日まで



鳥羽離宮金剛心院 池跡



孔雀文金具（鳥羽離宮勝光明院 池跡出土）

<京都市考古資料館へのアクセス>

市バス「今出川大宮」下車すぐ

市バス「堀川今出川」下車 西へ徒歩2分

地下鉄烏丸線「今出川」下車 西へ徒歩15分

<お問合せ先>

京都市考古資料館

電話：075-432-3245 FAX：075-431-3307

※休館日：月曜日（祝日の場合は開館、翌平日が休館）

※開館時間：午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで）